


## ICT授業実践報告

学校名	広島市立藤の木小学校
実践者	渡辺 洋子
活用類型 ※主な活用類型を一つ選択	<input checked="" type="checkbox"/> 課題の提示 <input checked="" type="checkbox"/> 動機付け <input checked="" type="checkbox"/> 教師の説明 <input checked="" type="checkbox"/> 児童の説明 <input checked="" type="checkbox"/> 繰り返しによる定着 <input type="checkbox"/> モデルの提示 <input checked="" type="checkbox"/> 児童同士の教え合い <input type="checkbox"/> 失敗例の提示 <input checked="" type="checkbox"/> 体験の想起 <input type="checkbox"/> 体験の代行 <input checked="" type="checkbox"/> 比較 <input checked="" type="checkbox"/> ふり返り <input type="checkbox"/> 作品等の制作 <input type="checkbox"/> その他( )
学年	3年
教科等	理科
テーマ	磁石のふしぎをさぐる
どこで、どのように使ったか	<ul style="list-style-type: none"> <li>導入で磁石につくものの見通しを持たせるために、電気を通すものの復習をフラッシュカードで想起させた。</li> <li>予想や実験した結果、わかったことを記入させるために児童PCを使い、IWBで説明したり、児童提示したりして学習の理解をはかった。</li> </ul>
写真とコメント	<p>写真</p>  <p>コメント</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・パワーポイントを使った電気を通すものの復習での導入は、児童が実際に思考していくときの判断材料・比較材料となった。また、興味関心をもって授業にのぞみ集中することができた。</li> <li>・実験材料をペンで移動させ、仲間分けすることにより、金属では鉄しかつかないことが一目でわかり理解できた。また、ペンで移動させることにより楽しんで学習できた。</li> <li>・実験の時は友達と役割分担をしながら協力して学習できた。また、児童提示していくことで、友達の考え方が視覚的にとらえることができ内容が深まった。</li> </ul>
使用機器・ソフト・コンテンツ等	自作教材 (Word・PowerPoint) タブレットPC (児童・教師) ・IWB

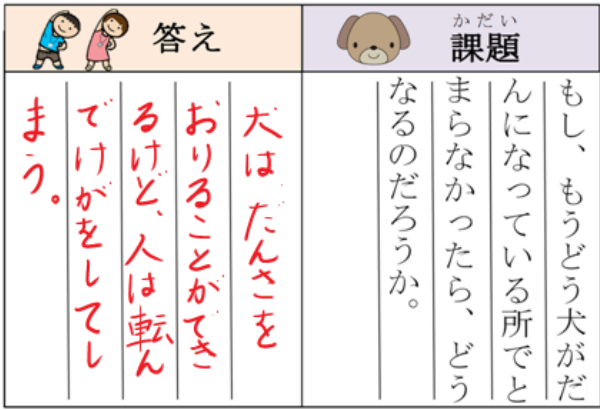
## ICT授業実践報告

学校名	広島市立藤の木小学校
実践者	T1 落田 隆介 T2 渡辺 洋子
活用類型 ※主な活用類型を一つ選択	<input type="checkbox"/> 課題の提示 <input type="checkbox"/> 動機付け <input checked="" type="checkbox"/> 教師の説明 <input checked="" type="checkbox"/> 児童の説明 <input type="checkbox"/> 繰り返しによる定着 <input type="checkbox"/> モデルの提示 <input checked="" type="checkbox"/> 児童同士の教え合い <input type="checkbox"/> 失敗例の提示 <input checked="" type="checkbox"/> 体験の想起 <input type="checkbox"/> 体験の代行 <input type="checkbox"/> 比較 <input checked="" type="checkbox"/> ふり返り <input type="checkbox"/> 作品等の制作 <input type="checkbox"/> その他( )
学年	3年
教科等	算数
テーマ	「2けたのかけ算」 何十をかける計算
どこで、どのように使ったか	4×30の図形を提出し、かけ算のしかたを考え、教えあい話し合った後、全体の中に発表説明をする
写真とコメント	<p>写真</p>  <p>写真とコメント</p>  <p>コメント</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・タブレットPCに記入させて考えさせたり発表させたりすることでさまざまな考え方にせることができる。</li> <li>・たくさんの考え方をもち児童にとっては、紙にえんぴつで記入することの方がたくさん、はやくと書けるという意見もあった。</li> </ul>
使用機器・ソフト・コンテンツ等	自作教材 (Word) タブレットPC (教師・児童)


## ICT授業実践報告

学校名	広島市立藤の木小学校
実践者	渡辺 洋子
活用類型 ※主な活用類型を一つ選択	<input checked="" type="checkbox"/> 課題の提示 <input type="checkbox"/> 動機付け <input checked="" type="checkbox"/> 教師の説明 <input checked="" type="checkbox"/> 児童の説明 <input type="checkbox"/> 繰り返しによる定着 <input type="checkbox"/> モデルの提示 <input type="checkbox"/> 児童同士の教え合い <input type="checkbox"/> 失敗例の提示 <input type="checkbox"/> 体験の想起 <input type="checkbox"/> 体験の代行 <input type="checkbox"/> 比較 <input type="checkbox"/> ふり返り <input type="checkbox"/> 作品等の制作 <input type="checkbox"/> その他( )
学年	3年
教科等	国語
テーマ	もうどう犬の訓練
どこで、どのように使ったか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前期の学習を想起させるために盲導犬が活躍している場面をIWBに提示した。</li> <li>・具体的な訓練内容を想起させるために盲導犬の訓練の写真に印をつけさせ、IWBに表示し、訓練の様子を話しあわせた。</li> <li>・写真を段落に移動させ文章を関連づけさせた。</li> </ul>
写真とコメント	<p>写真</p> 
	<p>コメント</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・写真に印をつけさせることで具体的な訓練の様子をとらえることができた</li> <li>・IWBで発表することにより、友達の考えに付け加えたり、いろいろな訓練の様子をとらえたりすることができた。</li> <li>・写真と文章を関連づけて深く読み取ろうとしていた。</li> </ul>
使用機器・ソフト・コンテンツ等	自作教材 (Word) タブレットPC (児童・教師) ・IWB

## ICT授業実践報告

学校名	広島市立藤の木小学校
実践者	渡辺 洋子
活用類型 ※主な活用類型を一つ選択	<input checked="" type="checkbox"/> 課題の提示 <input type="checkbox"/> 動機付け <input checked="" type="checkbox"/> 教師の説明 <input checked="" type="checkbox"/> 児童の説明 <input type="checkbox"/> 繰り返しによる定着 <input type="checkbox"/> モデルの提示 <input checked="" type="checkbox"/> 児童同士の教え合い <input type="checkbox"/> 失敗例の提示 <input type="checkbox"/> 体験の想起 <input type="checkbox"/> 体験の代行 <input type="checkbox"/> 比較 <input type="checkbox"/> ふり返り <input type="checkbox"/> 作品等の制作 <input type="checkbox"/> その他( )
学年	3年
教科等	国語
テーマ	盲導犬の訓練
どこで、どのように使ったか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・きびしい訓練とは、どんな訓練なのか文章（児童PC）に線を引かせIWBに表示し、話し合わせた。</li> <li>・盲導犬の訓練が使う人のどの場面を想定してできているか考えさせるために質問形式にして、答えをペアで考えさせた。児童PCの画面のIWBに提示し話し合わせた。</li> </ul>
写真とコメント	<p>写真</p>  <p>コメント</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・厳しさがわかるところに線を引き、IWBで表示することによりめあてに視点をあてた発表ができた。自分と同じであるとか別にあるとか発表が深まったように思う。</li> <li>・課題に対しての答えを考えると、友達同士協力して書くことができ、提示することにより、いろいろな表現内容があることが学べた。</li> </ul>
使用機器・ソフト・コンテンツ等	自作教材 (Word) タブレットPC (児童・教師) ・IWB

## ICT授業実践報告

学校名	広島市立藤の木小学校
実践者	丸山 真数美
活用類型 ※主な活用類型を一つ選択	<input type="checkbox"/> 課題の提示 <input type="checkbox"/> 動機付け <input checked="" type="checkbox"/> 教師の説明 <input type="checkbox"/> 児童の説明 <input checked="" type="checkbox"/> 繰り返しによる定着 <input type="checkbox"/> モデルの提示 <input type="checkbox"/> 児童同士の教え合い <input type="checkbox"/> 失敗例の提示 <input type="checkbox"/> 体験の想起 <input type="checkbox"/> 体験の代行 <input checked="" type="checkbox"/> 比較 <input checked="" type="checkbox"/> ふり返り <input type="checkbox"/> 作品等の制作 <input type="checkbox"/> その他( )
学年	3年
教科等	音楽
テーマ	音をききあって合わせよう
どこで、どのように使ったか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・導入部での階名読みの復習でフラッシュ教材を使った。</li> <li>・学習する局の楽譜を提示した。</li> </ul>
写真とコメント	<p>写真</p>  <p>コメント</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・間違えた階名は、譜面に書き込みながら説明し、理解が深まった。</li> <li>・譜面上で気をつけるところ（休符の長さ、伸ばす音、強弱を書き込み、それらを全員でみることで共通理解がしやすかった。</li> </ul>
使用機器・ソフト・コンテンツ等	自作教材 (PowerPoint) タブレットPC (教師・児童) ・IWB